



発行所 弘前市馬屋町6の2 青森県立弘前工業高等学校同窓会

印刷所 やまと印刷株式会社



QRコード



ご挨拶 同窓会会長 吉澤 俊 寿

私は令和三年七月三日同窓会本部総会にて、第八代同窓会会長を拜命いたしました吉澤俊寿(トシヒサ)と申します。同窓会の皆様方には同窓会活動に多大なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げますと共に、不慣れな点も多々あると存じますがよろしくお願ひ申し上げます。

機械科を卒業し現在地元で刃物製造・販売と建築鉄骨製作をしております有有限会社「唐刀刃物鍛造所」の代表を務めています。在学中は機械実習が大の苦手でしたが、様々な経験をさせていただき鍛冶屋が天職だと思えて今は母校に感謝しております。又、家内と三人の息子達も弘前工業高校を卒業しており、三男が三年生の時にはPTA会長も務めさせて頂き、益々母校愛に目覚めつつあります。本校は明治四十三年(一九一〇年)に青森県立工業学校(青森県初の工業高校)としてこの弘前市に創設され今年で百十一年目を迎えております。本校の伝統を支え続けた素晴らしい校訓に「品性は力なり」「勤勞は使命なり」「常に汝の最善をつくせ」とありますが、これは昭和八年当時の第四代校長藤江乙次郎先生の原案と伺っております。校訓の重みと伝統、質実剛健な気風を受け継ぎ二万八千余名の卒業生が母校を巣立ち地元弘前市はもとより全国各地で活躍されております。近年は少子化に歯止めがかからず教育現場も非常に厳しい環境下に置かれ更にコロナ禍が拍車をかけている状況であります。今こそ私達同窓生が一致団結し母校の更なる繁栄発展に寄与できればと切に願っております。今後も同窓生皆様方のお力添えを頂きながら会長の任を務めてまいりますので何卒よろしくお願ひ致します。

令和2年度 会務報告

令和2年 4月2日 会計監査(本校 第2応接室) 4月7日 同窓会E・B・D科幹事会① 4月9日 正副会長会議(本校 第1応接室) 4月27日 役員会会議(本校 会議室) 令和3年 2月26日 会報60号発行 2月28日 同窓会新入会員入会式(新入会員 20名) 4月2日 同窓会会計監査(本校 第2応接室)



文武一道を目指して 校長 北城 高 広

同窓生の皆様には、本校の教育活動に対し日頃から格段のご協力とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、七月の本部同窓会は縮小した形で開催されました。しかし、全国各地の支部総会が中止を余儀なくされ、各支部との交流を通して本校の状況をお伝えできる唯一の機会を失ってしまいました。安全・安心を守るためとはいえ、残念至極であります。しかしながら、同窓

球部が優勝、バドミントン部が団体戦三位、個人種目においてもボクシング部・陸上競技部・登山部が第一位という結果を残すことができました。硬式野球部は、青森県甲子園予選会において惜しくも準決勝で敗退となりましたが、四校中三校が私立高校の中にあつて、県立学校トップの頑張りを見せてくれました。バレーボール部は、第七一回全日本バレーボール高等学校選手権大会青森県代表決定戦でも優勝し、春の全国大会への出場権を得ました。県新人戦及び秋季大会等では、軟式野球部・ボウリング部が優勝、団体戦でボクシング部が第二位、バドミントン部が第三位、個人戦においても陸上競技部・ボウリング部・ボクシング部が第一位という結果でした。また、十二月中旬に行われた高等学校総合文化祭の放送部門では優秀賞を受賞し、二月に開催される東北高等学校放送コンテスト秋田大会に出場予定です。さらに、若年者ものづくり競技大会(全国大会)のロボットソフト組込み職種において敢闘賞を受賞、青森県高等学校ロボット競技大会で優勝、高校生ものづくりコンテスト青森県大会では測量部門で優勝し、東北大会では準優勝という成果を収めました。また、電子回路組立部門でも優勝し、来年開催される東北大会に出場します。

令和3年度 弘前工業高校同窓会



委嘱状の交付式の様子



令和3年度 総会の様子

令和三年度の総会は去る七月三日(土)に各支部長及び同窓会役員の出席(五十七名)を得て開催されました。新型コロナウイルスの影響で大規模な集客等が敬遠される中、一般会員の参加を見合わせ交流会については中止しました。本村康雄副会長の「開会のことば」で始まり予定された案件についてすべて承認されたところで、役員改選において退任意向の太田会長に伴い新会長に副会長の吉澤俊寿氏(M51)が推挙されたほか新副会長に常任理事の関秀則氏(C47)が選出されました。議事終了後、出席された各支部長より各支部の活動状況について報告がありました。状況について報告がありましたが新型コロナウイルスの影響で各支部とも思うような活動ができず運営に気を採らなければならないことが痛切に感じられた報告が相次ぎました。来年度は総会のみならず交流会も是非開催したいものです。

令和3年度総会

伝統を受け継ぎながら、大切り拓く力を身に付けられる未来へ向けたさらなる発展を目指して学業や部活動、資格取得等に励んでまいります。今後、生徒たち同窓生の皆様の益々のご活躍をご祈念申し上げます。とともに、今後とも後輩たちへの温かいご声援をいただきますようお願い申し上げます。

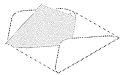


近況報告をする 東京支部長 戸田則男氏

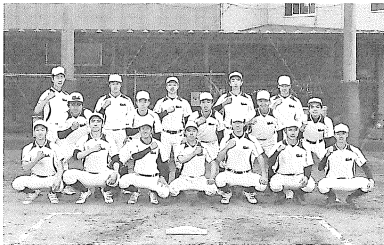


近況報告をする 東京支部長 戸田則男氏

母校だより



硬式野球部



◎全国高校野球選手権大会 青森県大会 ベスト4

バレーボール部



◎県高校春季選手権大会 男子 優勝

◎県高校総体大会 男子 優勝

◎第74回全日本選手権大会 男子 出場

◎全国高校総合体育大会 男子 出場

ボクシング部

◎全国高校総合体育大会兼 全国高校選手権大会 男子W級出場

◎県高校秋季選手権大会 二年生の部 浜田 実来

◎学校対抗 第二位 W級

第一位 浜田 実来

M級

第二位 五十嵐貴晶

LW級 第三位 鎌田琥心春

一年生の部

学校対抗 第三位

F級 第一位 吉村 駿吾

LW級 第一位 平山 涼太

B級 第三位 新山 開羅

W級 第三位 尾張 公祐

◎第33回東北高校新人大会 一部W級

第一位 浜田 実来

全国選抜大会出場

二部F級 第三位 吉村 駿吾

陸上競技部

◎県高校春季選手権大会

男子走幅跳 第五位 山岡 柗貴

男子三段跳 第二位 山岡 柗貴

男子やり投 第六位 成田 正悟

女子砲丸投 第七位 成田 彩歌

女子円盤投 第八位 成田 萌杏

男子走幅跳 第四位 山岡 柗貴

男子三段跳 第一位 山岡 柗貴

男子やり投 第五位 成田 正悟

第六位 成田 正悟

女子走幅跳 第三位 山口 実澄

◎県高校新人選手権大会

男子やり投 第一位 成田 正悟

第六位 中嶋 祥梧

女子砲丸投 第五位 東 優希

第八位 成田 彩歌

女子円盤投 第五位 成田 萌杏

第八位 成田 彩歌

女子ハンマー投 第三位 成田 萌杏

第五位 東 優希

女子やり投 第五位 成田 正悟

第四位 山口 実澄

◎東北高校新人選手権大会

男子三段跳 山岡 柗貴

男子やり投 山岡 柗貴

男子個人戦 第一位 石田康次郎

第二位 相馬 祥希

男子二人チーム戦 第一位 石田康次郎

第二位 相馬 祥希

◎第20回県春季選手権大会

男子個人戦 第一位 小田桐虎尉

第二位 相馬 祥希

男子学校対抗戦 第一位 小田桐虎尉

第二位 相馬 祥希

◎文部科学大臣杯 全国高校対抗県予選会

男子二人チーム戦 第三位 三上 和真

相馬 祥希

女子砲丸投 第五位 東 優希

第八位 成田 彩歌

女子円盤投 第五位 成田 萌杏

第八位 成田 彩歌

女子ハンマー投 第三位 成田 萌杏

第五位 東 優希

女子やり投 第五位 成田 正悟

第四位 山口 実澄

◎東北高校新人選手権大会

男子三段跳 山岡 柗貴

男子やり投 山岡 柗貴

男子個人戦 第一位 石田康次郎

第二位 相馬 祥希

男子二人チーム戦 第一位 石田康次郎

第二位 相馬 祥希

◎第20回県春季選手権大会

男子個人戦 第一位 小田桐虎尉

第二位 相馬 祥希

男子学校対抗戦 第一位 小田桐虎尉

第二位 相馬 祥希

◎文部科学大臣杯 全国高校対抗県予選会

男子二人チーム戦 第三位 三上 和真

相馬 祥希

◎県高校春季選手権大会

男子シングルス 第三位 石山 凌大

◎ダンロップカップ県夏季 ジュニア選手権大会

男子シングルス 第三位 石山 凌大

◎東北春季ジュニアテニス 大会県予選会

男子シングルス 第三位 石山 凌大

◎県高校新人選手権大会

男子ダブルス 第二位 石山 凌大

石山 凌大・小野咲斗

◎第20回県春季選手権大会

男子個人戦 第一位 石田康次郎

第二位 相馬 祥希

男子二人チーム戦 第一位 石田康次郎

第二位 相馬 祥希

◎第25回全国大会JOC ジュニアオリンピック選 手権大会

男子個人戦 出場 相馬 祥希

◎第28回全国高校対抗 男子の部

出場 三上 和真

相馬 祥希

◎第28回全国大会JOC ジュニアオリンピック選 手権大会

男子個人戦 出場 相馬 祥希

◎第20回県高校新人選手権 大会 兼第25回全国高校 岡山大会予選会

男子個人戦 第二位 相馬 祥希

第三位 石田康次郎

バドミントン部



◎県高校春季選手権大会

男子学校対抗戦 第三位

松尾凜久都・花田 慎

古川 拓豊・福士 友太

稲葉 健介・下山 朝陽

藤林 黎也・三上 玲央

◎県高校総合体育大会

男子学校対抗戦三位

松尾凜久都・三上 玲央

古川 拓豊・福士 友太

稲葉 健介・下山 朝陽

藤林 黎也・木村 修大

山下 恰映・村元 史優

柔道部

◎県高校春季大会

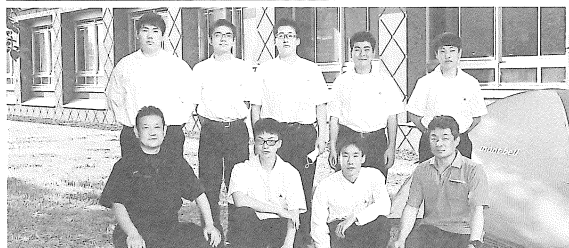
女子個人戦48kg級 第三位 高杉 遥



軟式野球部



◎県高校春季大会 兼国民体育大会選考会
男子個人戦90kg級
第三位 相澤 光希



◎第74回県高総体大会
学校対抗(男子)
四位入賞
パーティ順位(男子)
四位入賞

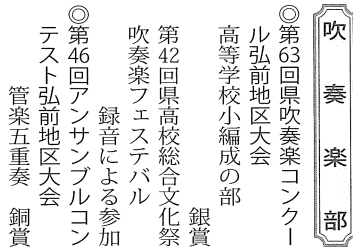
登山部

◎第61回県高校新人選手権
200m自由形 2分06秒73
四位 東北大会出場
山下 海王
◎第15回春季東北地区高校大会
ベスト4
◎第33回秋季東北地区高校大会
出場
◎県高校秋季選手権大会
優勝

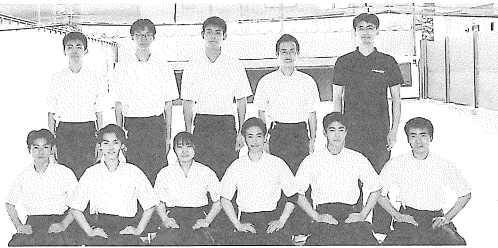
水泳部

◎春季県高校野球大会 兼
県高校総合体育大会
優勝 弘前工業高校
◎第15回春季東北地区高校大会
◎第33回秋季東北地区高校大会
ベスト4
◎県高校秋季選手権大会
優勝

◎春季県高校野球大会 兼
県高校総合体育大会
優勝 弘前工業高校
◎第15回春季東北地区高校大会
◎第33回秋季東北地区高校大会
ベスト4
◎県高校秋季選手権大会
優勝



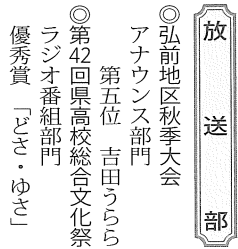
吹奏楽部



◎第63回県吹奏楽コンクール弘前地区大会
高等学校小編成の部
銀賞
◎第42回県高校総合文化祭吹奏楽フェスティバル
録音による参加
◎第46回アンサンブルコンテスト弘前地区大会
管楽五重奏 銅賞

◎県高校秋季大会
パーティ順位(男子)
Aパーティ六位(入賞)
◎県高校総合体育大会
男子団体
第六位
葛西理夢斗
小田桐将太
相馬 咲玖
神 天翔
櫻庭 一瑳
佐藤 匠
八木橋亨祐

◎県高校秋季大会
パーティ順位(男子)
Aパーティ六位(入賞)
◎県高校総合体育大会
男子団体
第六位
葛西理夢斗
小田桐将太
相馬 咲玖
神 天翔
櫻庭 一瑳
佐藤 匠
八木橋亨祐



放送部



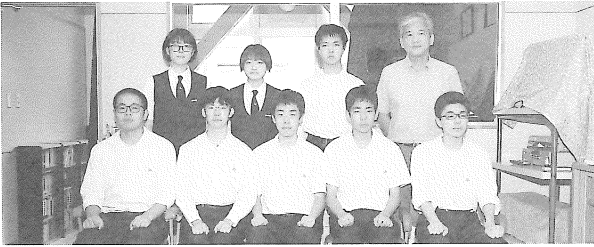
◎弘前地区秋季大会
アナウンス部門
第五位 吉田うらら
◎第42回県高校総合文化祭ラジオ番組部門
優秀賞「とよ・ゆさ」

◎第68回日本大学全国高校建築設計競技
奨励賞 松尾凛久都
◎第18回星槎道都大学美術学部 高校生住宅設計コンクール
奨励賞 齋藤 遼大
◎第16回若年者ものづくり競技大会ロボットソフト組込み職種
敢闘賞 成田 龍
◎第12回国際イノベーションコンテスト
二次審査(国内予選会) 出場
花田 光
小田桐 旭
船水 瑞月
◎高校生ものづくりコンテスト県大会
旋盤作業部門
第三位 山田 直希
電子回路組立部門
第一位 赤平 哉斗
第三位 江口 鉄馬
測量部門
第一位 小山内勇世
三戸 輝瑠
水木 秀哉
第三位 柿崎 公希
熊谷 達也
齋藤 優与



建築研究部

◎キャンぺン作品コンテスト
ラジオキャンぺン部門
第三位
◎第25回東北高校総合文化祭ラジオキャンぺン部門
優良賞



◎第12回国際イノベーションコンテスト
二次審査(国内予選会) 出場 花田 光
◎第16回若年者ものづくり競技大会ロボットソフト組込み職種
敢闘賞 成田 龍
◎第18回星槎道都大学美術学部 高校生住宅設計コンクール
奨励賞 齋藤 遼大
◎第12回国際イノベーションコンテスト
二次審査(国内予選会) 出場 花田 光

◎第12回国際イノベーションコンテスト
二次審査(国内予選会) 出場
花田 光
小田桐 旭
船水 瑞月
◎高校生ものづくりコンテスト県大会
旋盤作業部門
第三位 山田 直希
電子回路組立部門
第一位 赤平 哉斗
第三位 江口 鉄馬
測量部門
第一位 小山内勇世
三戸 輝瑠
水木 秀哉
第三位 柿崎 公希
熊谷 達也
齋藤 優与

◎第16回若年者ものづくり競技大会ロボットソフト組込み職種
敢闘賞 成田 龍
◎第12回国際イノベーションコンテスト
二次審査(国内予選会) 出場
花田 光
小田桐 旭
船水 瑞月

◎第16回若年者ものづくり競技大会ロボットソフト組込み職種
敢闘賞 成田 龍
◎第12回国際イノベーションコンテスト
二次審査(国内予選会) 出場
花田 光
小田桐 旭
船水 瑞月

◎第16回若年者ものづくり競技大会ロボットソフト組込み職種
敢闘賞 成田 龍
◎第12回国際イノベーションコンテスト
二次審査(国内予選会) 出場
花田 光
小田桐 旭
船水 瑞月

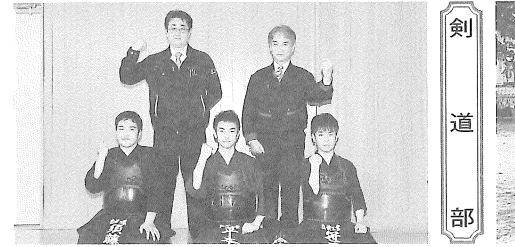


写真部



◎高校生ものづくりコンテスト東北大会
測量部門
第二位 小山内勇世
三戸 輝瑠
水木 秀哉

◎高校生ものづくりコンテスト東北大会
測量部門
第二位 小山内勇世
三戸 輝瑠
水木 秀哉

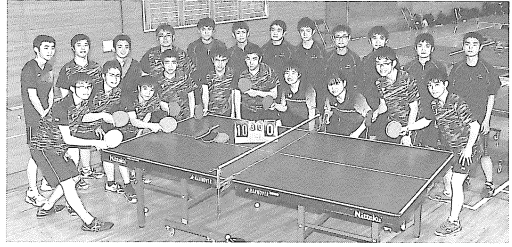


剣道部



サッカー部

卓球部



バスケットボール部



支部だより

北海道支部

令和三年度北海道支部は、四月二十一日(水)に定時総会を開催しました。ですが、新型コロナウイルスの第三波の感染を踏まえ、会員一同に会する総会・懇親会の開催は困難と判断し、令和三年度の北海道支部の定時総会は、「支部長を議長として、最小限の役員による開催」とし、三月に支部会員へ総会議案と返信ハガキ(議案の議決または議長一任、近況伺い)を送付しました。

返信者全員から議案の賛成又は議長への一任をいただき、四月二十一日(水)に札幌大通公園のレストラ個室にて、支部長、前支部長、副支部長、会計担当の四名により北海道支部定時総会を開催しました。

支部会員からの返信ハガキによる近況では、「高齢ですがコロナに負けず頑張っている、もう一度弘前の桜を見たい」、「コロナの絶滅と、総会の次回開催を心待ちにしている。」や「体調不良による退会届」、「家族からの会員の訃報通知」などがありました。

定時総会の議決の結果については、四月下旬に支部



令和元年 北海道支部総会の様子

盛岡支部

私の近況について
全国の同窓生の皆様、明けましておめでとうございます。今年も盛岡支部をよろしくお願いいたします。

盛岡支部は新型コロナウイルスのウィルス感染防止のため、この二年間活動を休止しております。よって今回は紙面をお借りして私の近況を報告いたします。私は昭和四十年土木科卒です。同年四月鉄道建設公団に入社。鉄道運輸機構東北新幹線建設局を最後に平成十八年三月末で退職。その後仙建工業株式会社に就職し、平成二十六年十二月末日退職。この間五十年近く鉄道の建設業務に携わる事が出来て光栄でした。退職してから七年になります。現在七十五才ですがなんとか元気にしております。新型コロナウイルスのウィルス感染が始まってからこの二年間は県外への移動は出来ず、それまでは毎年行っていた家族旅行が来り弱くなってきました。あわてて昨年の春から始めた早朝ウォークも冬になると雪道に足をとられ歩くのがきつく、今は昼間時間に歩くようにしています。一日七千歩前後です。一万歩の目標でしたが歳のことを考え無理はやめました。最近は無理な事をしており、英語、ピアノ、水泳、と週に三回学校から帰った後、ジジ・ババが車で送迎するの



令和元年度 盛岡支部の様子

が日課となりました。孫から頼まれるといやとも云えずジジ・ババは孫の成長に満足している今日この頃です。話は変わりますが、私の好きな日帰り温泉浴も、最近孫の習い事の日程を優先させ、温泉浴は日曜日に家族で行く事にしました。私の好きな温泉は盛岡の奥座敷と云われた、つなぎ温泉、鶯宿温泉、花巻温泉郷では宮沢賢治ゆかりの大沢温泉、志戸平温泉。網張温泉、ありね山荘の湯、など人気の温泉があります。年寄りには温泉が最高です。昨年の年末には家族で大沢温泉山水閣、志戸平温泉に連泊してきました。子供達にジジ・ババを招待してくれました。ありがたいこと

です。

私の趣味は温泉めぐりの外に、春からの山菜採り、秋のキノコ採りです。四月末から五月中旬はタラノ芽。六月からはワラビ、タケノコ採りと続きます。シドケ、コシアブラ、山ウド等。東京の子供、孫達が喜ぶのは、タラノ芽(天ぷら用)タケノコ(根曲竹の)皮つきのまま焼いてから皮をむいてミネマヨネーズで食べるのが好きです。採る方は大変ですけど、もうすぐシーズンを迎えたいと思えます。足腰を鍛えて山菜採りへの準備をしたいと思えます。三月には三回目コロナ予防のワクチン接種をしたいと思えます。今年には元気で同窓会・交流会が開催されることを念願しております。

(支部長 對馬建久)

仙台支部



盛岡支部長 對馬建久氏

仙台支部においては新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和二年度及び令和三年度の支部の総会・懇親会、役員会等全ての活動を中止しました。

仙台支部で永年事務局を担当し、支部の発展に貢献して頂いた小山内鉄哉氏(C39)におかれましては令和三年五月に黄泉の国に旅立たれましたことを報告いたします。

私事ですが令和三年十月

末で第二の職場を退職しましたので、仙台支部の総会等への参加が年々少なくなっている事から(高齢化?)、令和三年版の会員名簿から宮城県内の同窓生の洗い出しを行いたいと思っております。

最後になりましたが、母校並びに同窓会の益々の発展と会員の皆様のご健康とご活躍を心から祈念申し上げます。

(支部長 会津茂光)

大鰐支部

例年であれば、七月上旬に役員会を開催し支部の方向性やイベントへの参加の確認を行っている。七月下旬には、町が主催している「納涼祭」に参加することが慣例となっており、これは河川敷で行われるイベントで多くの人が集まり、仲間とお酒を飲んだり、他愛もない話をしたりして楽しむイベントとなっている。

八月下旬には支部の総会が行っており、毎年約三十人が出席し、総会後の懇親会

の時にバレー大会では非常に盛り上がり、笑顔溢れる楽しい時間となっている。

最近では、新型コロナウイルスの影響により支部としての活動が難しい状況となっており、支部の方々に会えず寂しい思いをしており、このような状況が一刻も早く改善し、また元気に会えることを楽しみにしている。

(支部長 片山雄廣)

関西支部

近畿圏では当会と友好関係にある関係団体は元より、関西支部も二〇一九年十一月十日に開催した「創立五十五周年記念総会」以降、新型コロナウイルスの影響により全く活動できない状況が続いていました。楽しみに待ち望んでいた「同窓会創立百周年記念事業」や二〇二二年年度本部総会も参加できなかつたことが心残りとなっています。

支部会員も年々歳を重ねるだけで若返りの兆候は全く見えず、平均年齢も八十四歳を超え、皆さんの健康状況は年賀状により知りえるのみで、お元氣な近況が舞い込み、安堵に胸を撫で下ろしております。

それでは、小生の近況等をお話しさせていただきます。仕事は、石油化学プラントや大規模修繕工事等の専門工事会社で安全衛生・環境管理活動の専任者として二十年間、九州・沖縄・関西・名古屋地区を隈なく巡回しながら、現場の安全パトロールで指導に当たるとともに、法令に定められた公認講師として社員・協力会社社長や管理職・現場の作業員等に対して安全衛生・環境法令やルール等に係る教育を行うとともに、一般社団法人建設業労働災害防止協会の安全指導員として労働基準監督署員とともに安全パトロールや安全衛生啓発活動を行っています。



令和元年度 関西支部の様子

周りは何なりタイアするのかわれませんが、小生は「この歳で子や孫の世代と分け隔てなく、同じ目線で語り合える環境は何事にも代え難い」と確信し、可能な限り対話の機会を重ねることを実践してました。

一昨年から、小生もコロナ禍によりライフワークが変わりました。非常事態宣言が発出され、不要不急の外出は大きく制限されるとともに仕事もテレワークが中心となり、慣れないデスクワークに戸惑いを感じながらも「当たり前」の日常を待ち望んでいましたが叶わぬ夢になっていました。昨年夏からは、高齢化と体調等を勘案し、店社安全衛生指導者として近畿地区の安全パトロールや安全衛生教育等を継続しております。

関西支部においては友好関係にある関係団体等の事業活動が全て中止に追い込まれ、多くの方々とのコミュニケーションも奪われ、只管、同窓会活動の再開と再会の機会を伺っておりましたが、コロナ禍中で自粛せざるを得ませんでした。

二〇二二年は新春恒例の「駅伝大会」が開催され、一月十六日には「皇后杯(都道府県対抗)女子駅伝大会」で青森県を代表するアスリートの福土加代子選手が都路を郷土青森の期待を担い、現役引退の走りを見せることになりました。

丁度九千八百六十二年(二十七年)前の一月十六日にも「都道府県対抗女子駅伝大会」が開催されました。翌十七日午前五時四十分「阪神淡路大震災」が発生して、六千四百三十四人の尊い生命が奪われました。当時の青森県選手団の方々の帰郷のためのご苦労

昨年十月には、新型コロナウイルスの新規感染者が減ってきた、同窓会の総会をどうしようかと、工藤前支部長や関西支部さんに電話してみました。

「だいたい感染が落ち着いてきたけど、もう少し様子を見よう。秋がダメでも春に開くということもできるし」と先送りになりました。

峠には「県境を越えての移動は自粛を」の看板がたつていて、もし、旅行へでも行ったら、工事現場はストップになるし、みんなにも迷惑かけちゃうなあ。と思いき、弘前の同窓会は欠席しました。学校からの連絡で支部の活動がなく、書くことがないので、自分の近況を。

東海支部設立の時は二十一年でした。

あれから四十八年。支部長として、たくさん同窓の皆さんに応援してもらいながら、なんとか十年たちました。

新しく東海地方に就職される人は少なく、だんだん会員が減ってきています。

東海支部

は計り知れないものがあつたと思います。

今年にはコロナ(オミクロン株)感染者の急激な拡散で「天皇杯(都道府県対抗)男子駅伝大会」が急遽中止することになりました。

今年こそは支部活動を復活させるぞと決意したものの僅か数日で先行き不明となりました。何とか「第五十八期関西支部総会」を、錦織なす都で開催し、多くの方々との膝を交えて語り、絆を深め、久しぶりの再会を楽しみたいと考えております。六十周年を夢見ながら。

二〇二二年一月十四日
(支部長 木田貞明)



令和元年 東海支部同窓会の様子

連絡がとれないひとが多く、正確な会員数がわからなくなってきました。

会社を退職し、時間がつくれたら、名簿をまとめ、次の人に引き継ぎできるようにしたいと思っています。

浜松では、建築三十九年の駒井さんが昨年六月に病

気でなくなりました。先輩に教わったことを後輩に伝えて行きたいと思っています。

コロナのマスク生活も終わって、また、皆さんにお会いできる日が早くくるように祈っております。

(支部長 小倉信英)

なりました。何とか「第五十八期関西支部総会」を、錦織なす都で開催し、多くの方々との膝を交えて語り、絆を深め、久しぶりの再会を楽しみたいと考えております。六十周年を夢見ながら。

二〇二二年一月十四日
(支部長 木田貞明)

十和田支部

小学時代の弘前公園

これから話すのは私が小学・中学時代を過ごした弘前市東長町時代のことである。

東長町は弘前公園に近く、角は宮川がある土手町繁華街にも歩いて十四・五分で行ける。

小学校は時敏小で現在の文化センターが建っている場所である。

登校には五・六分あれば着くのだがいつも遅刻ばかりしていた。その癖が社会人になっても抜けずにたびたび痛い目があった。

弘前にはスキー場がなかったから、スキー学校は大騁まで行った。

本格的なスキー場だったので未熟な私には難しく、あまり行く機会がなかった。それでも雪が積もる頃になると、弘前公園のガラス山にスキーを滑りに行った。ガラス山は今のピクニック広場の辺にあつたと思う。小学生が滑るのには丁度いい小山があり、友達と先生ごつこと言って、腕に自信がある奴が先頭を切り、その後を生徒となった私達が後を滑るのだ。

私にはスキー靴などなく、長靴を金具に止めて滑っていたが、トニー・ザイラーの気分だった。

ガラス山の周辺は弘大の教育学部があつたと思う。木造の古い建物で天井が高く暗い廊下にはロダンやヴェイナスの彫刻があちこちに置いてあつた。何故か建物内に自由に入入りしていたような気がする。

弘大の附属小・中学校もあつて、グラウンドでよく野球をやつた。ただ、附属という響きが眩し過ぎて学校にも生徒にも近付きがたかつた。

緑の相談所の辺りはテニスコートが何面あつて近くには料亭があつた。

小学校の時、父に連れられ家族で一・二度食事に行った。和室が何室もあり、回廊で囲まれていた。父と仲間達はここで芸者を上げ、お座敷遊びをしていたのであるか？うらめしや！

児童公園には猿や孔雀や熊がおり、他にも小動物がいたと思う。そうそう二宮金次郎の銅像もあつた。西堀の水族館は今でもあつたのだろうか？

行ったことがあるのは間違いないが、あまりよく覚えていない。確かペンギンがいたような。どうしているのかな？ 温暖化で南極に帰ってしまったか。

終わりに、記憶のままに綴つたので誤りがあるかも知れませんが、お許し頂きたい。

(支部事務局長 赤石幸四郎)



思い出

太田 宏見



去る、令和元年七月六日、野澤先輩より歴史ある本校同窓会の会長に推された。無事務まるかどうか不安に受けたのでした。本校に携わる十年ほど前。学校評議会と言うものが設置。F科の先輩「三上機木」社長より議員に推されたのでした。第一回評議員会に出席。玄関に入り、スリッパを履き、会議室に案内されたのです。その際、だれ一人挨拶をしないのです。会議の際、挨拶の大切さを発言させていただきました。この縁で本校同窓会副会長に推されたのです。本校百周年時盛大に式典を了え、会場を変えて、各地区同窓会長各位の接待をいたしました。小生と〇先輩副会長と接待係りとなり、右往左往の接待。当時の東京支部会長、相澤大先輩と語り会えたこと。頑張れと!! 相澤先輩は昨年逝去されました。合掌。当時同窓会総会の懇親会は、施設会場を移動され行なわれていたのです。他校はホテルを使用しているとのこと。文化センターでの開催では八十名位の参加者でした。これではダメと。ホテルを使い日時を恒

常にしたいと決め、同窓会総会を七月第一土曜日と決め、キャッスルHへ打診。残念、当日は弘前高校が使用とのこと。次にパークHへ打診。最速OKと決まった次第。更に懇親会を賑やかな会にしよう。現相談役、澤口正光様よりの情報で、青工校が「科」が担当して行なっている。最速採用。建築科より実行。二百数十名の参加者を得たのでした。次に「インテリア」残念ながら科が無くなることは無念。昨年統計式を行いました。「土木」「機械」と進み、「電気・電子・情報技術・電子機械」の出番。「鋭気満々」と計画。時はコロナ禍で万事休止。無事に回復を願うものです。小生、七十六歳、後期高齢者の枠に入り、気が落ちていく状態です。元気な内、四国八十八所巡礼を今春実行しようと思っしています。昨秋、次の同窓会会長に副会長の吉澤俊寿氏(M51)へとバトンを渡しました。吉澤氏は、広い視野をお持ちであり、奥様も建築科出身であります。本校の更なるご発展を希するものです。

運営協力費

今後一層の協力をお願いします。

今年度は六十八名から十三万三千円の御協力をいただきました誠にありがとうございました。

会報発行は本会が実施している重要な事業で年一回発行しています。多くの会員より御協力いただき感謝申し上げます。今年度は運営協力費を一般会計に繰り入れさせていただきました。少子化の影響で収入減となるなか本会財政事情をご理解のうえ一層の御協力をお願いいたします。今回(令和三年二月から四年一月)応募・協力された方々の御氏名を掲載し、御礼にかえさせていただきます。

Table listing names and amounts of donors for the 2021 fiscal year. Includes categories like 五万円の協力者, 三万円の協力者, etc.

会報についての連絡
同窓会会報は平成24年の発行より全同窓生に送付していません。
今後は学校ホームページでの掲載と希望者のみへの発送となりますのでご了承下さい。

運営協力費納入依頼趣意書
一、趣意
同窓会運営協力費の納入により本会財政への援助を図る
二、対象者
本会全会員
三、目標額
特別に定めていません
四、納入方法
郵便払込取扱票及び事務局窓口
五、納入先
本会事務局
六、納入手続き
次回会報に掲載して報告する
七、収支報告

Table listing names and amounts of donors for the 2022 fiscal year. Includes categories like 二万円の協力者, 一万円の協力者, etc.

支部長名簿

Table listing branch names, branch heads, postal codes, current addresses, and phone numbers. Includes branch names like 関西, 東海, 東京, etc.

同窓会理事 (〇) 印常任理事

Table of board members including names like 藤田 勇, 岩崎 光, 鎌田 弘, etc., with their respective positions and contact info.

Table of members with names like 工藤 誠, 三上 誠, 田中 章, etc., and their contact details.

オリンピック・パラリンピックはほかの競技大会とは違う、と言われる。それは、平和の実現に寄与する大会(平和の祭典)であり、フェアプレーが重視される...



東京2020パラリンピックを終えて

奮したし、世界を相手に戦うのだと思うと身震いささうの、開会式の時点で最高の大会だと感じた。このたび、「パラリンピックに對する寄稿」という機会をいただいたので、大会全体を振り返ってみたいと思う。...

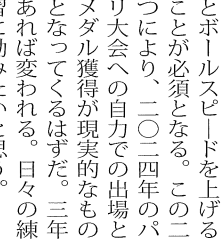
Table listing members and their professions, such as 成田 晃人 (Singer), 中嶋 雅人 (Engineer), etc.

Table listing professions and their counts, such as 建築科 (Construction), 土木科 (Civil Engineering), etc.

シッティングバレーボール日本代表(株式会社リクルート所属) 弘前工業高校 平成22年度卒業 田澤 隼

リンピックの開催が疑問視されるようになり、一部のメディアでは「中止」なども報道された。日頃は樂觀的な私でもさても正直不安だった。しかし、二〇二〇年三月にIOC(国際オリンピック委員会)から一年延期の発表があり、ひとまず「中止」ではないことに安堵した。とはいえ、気持ちの切り替えは難しかった。意識的に、「あと一年練習する時間が出た。これでメダルに近づけることが出来る」と考えるようにし、日常の会話や取材などで声にだすことで、モチベーションを維持し続けた。また、コロナウイルスによつて体育館の確保が難しくなりボールを使った練習ができなくなったが、自宅で筋力トレーニングや、食生活に気を配るなど、コンディショニングを最高の状態に整えることに注力して過ごした。...

月二十七日からだった為、会場での練習や自室で身体を動かして最終調整を行った。今回の参加はイラン・ボスニア・エジプト・ロシア・ブラジル・中国・ドイツ・日本の八チーム。これをプールAプールB各四チームのリーグ戦に分け各チームの上位二チームが決勝トーナメントへ、下位二チームは順位決定戦へ回る形で行われた。日本はプールAで対戦相手は、ロシア・エジプト・ボスニアだった。三か国とも格上のチームでかつ初めて戦う相手だったが、「自分たちがやってきたことを出し切るだけ」と奮起して試合に臨んだ。一試合目のロシア戦は、初戦ということもあり硬さが出せず、後半盛り返すも届かず落としてしまった。二試合目のエジプト戦、相手は体格の大きいため高いところからの攻撃が多く、レシーブの陣形を作つて対策したがあえなく崩されて敗北。時間をかけて準備してきただけに、メンバーの落胆も大きかった。だが、落ち込んでいた時間はない。次の試合は強豪チームボスニア。気持ちよく切り替えるように自分から積極的にメンバーに声掛けし、一戦目二戦目の悔しさをバネにチーム一丸となつて臨んだ。だが、相手は常にメダルの枠に入っているチーム。完敗だった。結局、予選プールは四位で七位八位順位決定戦に進んだ。順位決定戦の相手は中国。アジア大会で戦つたことがあつたため、対策を練ることもできた。序盤から競り合う展開になったが、中国の粘りに悔しくもストリートで負けてしまった。結果八位と今回のパラリンピックは不甲斐ない結果に終わってしまった。大きな舞台で強豪国と戦つてみて自分たちの技術力・チーム力がまだまだ足りていないと痛感した大会となった。一方で課題も明確になった。ひとつは、個々のレシーブ力を強豪国のスパイクを上げられるくらいまで向上させること。それが体格差のある海外と対等に戦える唯一の方法だと考えている。同時に攻撃面ではコースへの正確な打ち分けとボールスピードを上げる必要がある。この二つにより、二〇二四年のパリ大会への自力での出場とメダル獲得が現実的なものとなつてくるはずだ。三年あれば変わる。日々の練習に励みたいと思う。



「春高バレーも経験したみちのくの守護神」

進路状況について

今年度の進路活動は、昨年度同様、終始新型コロナウイルス感染症に振り回される一年でありました。昨年度からいろいろ制限は経験していましたが、状況の変化が定まっていなくて、今年度も全てが手探りで対応する年でありました。年度始めから企業や大学、各種学校からの訪問禁止。本校職員による企業訪問の自粛。夏季休業以降のリモートによる企業説明会やオープンキャンパスへの参加。しかし、せめてもの救いは採用試験解禁日が例年通りの解禁日に戻ったこと。昨年度は就職組への対応と進学組への対応が重なり相当大変な思いをしましたが、今年度は二つ重なることがなくなりました。生徒はもちろん学校にとっても落ち着いて対応でき

る年でありました。そのような状況下でも弘前工業高校生は昨年度と同様の十分な状況にも負けず、県外の説明会やオープンキャンパスそして採用試験・入学試験に参加した者はしっかりとした感度対策が臨んだ結果、一人の感染者も出さず殆どの生徒が例年と変わらず早い段階での内定をいただきました。生徒達はとてつもないハンデを背負った状態でよく頑張ったと思います。さて、今年度の特徴としては、このコロナ禍の中でも製造系や建設系の求人の中で昨年度並みに多く、関東地区の求人にももちろん、関西地区や東海地区の求人の増加も目立ち、三年連続のパブル景気ではないかと思われる年となりました。その反面、求人数は増えていま

令和3年度 進路状況 () は女子内数 令和4年1月21日現在
Table with columns: 科, 在籍数, 就職 (県内, 県外, 公務員), 進学 (大学, 短大, 職業能力開発施設, 専修学校各種学校), 合計

都道府県別 [就職115名・進学95名] [人数]
Table with columns: 県名, 就職, 進学, 合計 (%)

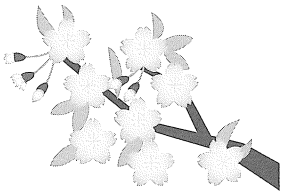
すが今年度は就職志望の生徒の数が減少しており、全国的に現場で作業する人が不足し深刻な人手不足であると痛感しています。これは逆に進学組の頑張りに目を見張るものがあります。特筆すべきは本校から十名の国立大学合格者が出たことです。また私立大志望者においても殆どが志望校に合格できました。このような結果は過去にもなかなかなかったのではないかと思います。今年度の求人状況も昨年度並みに県外企業から電話による求人の問い合わせや来客が途絶えることがありませんでした。嬉しい反面すべての企業の期待に応えることが出来ない状況が例年続いています。毎年のことではあります。来校していただく企業の中には本校の卒業生も数多く含まれ、県内外問わず「是非後輩を育てたい」という熱い思いの内容は生徒の職業・仕事・地域理解に役立っています。そして、同窓会の方々には、この場をお借りして深く感謝を申し上げますと共に、今後とも変わらぬ進路指導への御支援を賜りますようお願い申し上げます。
最後に申し上げますが、今後の弘前工業高校同窓会のますますの発展を祈念すると共に、皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。
進路指導部 藤田 宏

教職員移動 (令和3年3月)

Table listing staff movements between schools and departments, including names, positions, and destinations.

定時制

Table for part-time staff movements, listing names, positions, and destinations.



学校からのお知らせ

卒業された皆さんへ 証明書の発行について

本校を卒業され、社会の一員として又は学生として各地で活躍されていることと思います。今後、各種試験の受験、免許・資格の取得の機会があると思います。その際に必要となる証明書発行の申請は、左記の要領で本校事務室の窓口にお出でになるか、事務室宛に郵送又は電話で申し込んでください。
なお、FAX・メール等での申し込みは本人確認ができないため、受け付けておりません。平成17年4月1日の個人情報保護法施行に伴い、手続きが変わりましたのでご注意ください。
II 手続き方法
1. 申し込み用紙
申し込み用紙として、メモ帳・便箋・レポート用紙等に次の項目を記入してください。(様式は自由です)
できれば、(本校ホームページ)「証明書」をダウンロードしご利用ください。
申込用紙のダウンロード: 「証明書」(Request Form)
・卒業生の氏名(英文の証明書を必要とする場合は、ローマ字表記の氏名も記入)
・生年月日
・卒業年月
・卒業学科
・必要な証明書の種類と枚数
・使用目的(〇〇資格取得申請のため等、簡潔に)
・郵便番号、住所、電話番号(「証明書」の内容について問い合わせる場合があるので、勤務先等日中確実に連絡の取れる電話番号、携帯電話可)
*特に指定された証明用紙がある場合は、その用紙を同封してください。
2. 返信用封筒(封筒は長形3号の定形サイズ)
来校の場合は不要
郵便番号、住所、氏名(本人宛に限る)を明記し、切手を貼ったもの。
本人以外へ郵送を希望する場合は、左記「本人以外の申請又は受取りについて」をご覧ください。
証明書2枚以内...: 84円切手貼付
証明書3枚以上...: 94円切手貼付
送達を希望する場合は、さらに290円分の切手を加算してください。
3. 発行手数料は、証明書1通につき450円です。(書森県入札紙で納付)
4. 身分証明書(運転免許証、健康保険証、パスポート等の公的なもの)の写し
本人からの申請であることを確認するため、「身分証明書の写し」を持参又は同封してください。なお、提出いただいた写しは、法令による場合を除き、証明書発行に係る本人確認以外の目的には使用しません。
*本人以外の方が申請又は受け取りを行う場合については「親族の方も含む」原則として「本人以外からの申請」及び「本人以外の受け取り」は受け付けてできません。ただし、海外在住等やむを得ない場合には、代理人による申請を受け付けます。その際には、上記の4点に加え、下記のものを提出してください。
1. 本人自筆による署名捺印のある委任状(様式自由)
2. 代理人の方の身分証明書の写し
(証明書の種類)
現在、本校で発行している証明書は以下のものです。
・卒業証明書(和文・英文)
・成績証明書(和文・英文)
・調査書(進学用・就職用)
・単位修得証明書
上記以外の証明書を必要とする場合は、事前にお問い合わせください。
(発行に要する期間)
来校の場合
土・日・祝日を除く8:30から16:30まで。
郵送の場合
申請受理後、土・日・祝日を除く2日間程度。郵送に要する期間も必要となりますので、余裕をもって申込みください。
(申し込み、お問い合わせ先)
〒036-1858 弘前市大字馬場町6の2
青森県立弘前工業高等学校 事務室
TEL 0172-3216241

会員各位の皆様へ

青森県立弘前工業高等学校同窓会は株式会社サトへ名簿製作ならびに調査業務・発送業務を委託しております。その際、お預かりする個人情報保護に関する日本の法令その他の規範を遵守して右記目的の範囲でのみ利用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。